

◇編集後記◇

平成 23 年 3 月 11 日 (金) 14:45 頃に発生した東北地方太平洋沖地震では、東北地方を中心に大きな被害と多数の死者が発生し、心からお見舞いを申し上げます。この号がお手元に届く頃にもまだ避難所での生活を続けておいでだったり、水、ガス・電気などのライフラインや物資が十分ゆきとどかず困難な生活を余儀なくされている方もおいでになるかもしれません。東北地方および北関東の学会員お一人お一人がご無事であることをお祈りするとともに、被災された労働者およびそのご家族に対して支援を続けておいでの産業保健専門職の皆様のご努力に敬意を表します。

さて私こと、平成 23 年 3 月末をもって編集委員長の任期を終えることになりました。会員の皆様にはこの三年間、編集委員会活動に多大なご支援をいただき深く御礼申し上げます。同時に任期が終了する、7 名の副編集委員長を含む 20 名の編集委員 (荒木田美香子、有澤孝吉、市場正良、上島通浩、掛本知里、河野公一、車谷典男、榊原久孝、澤田晋一、塩飽邦憲、埤田和史、谷川武、堤 明純、橋本英樹、濱田篤郎、森 満、森河裕子、森本泰夫、若林一郎、そうけ島茂各先生) および八幡勝也各員編集委員にも、これまでのご協力、ご尽力に御礼を申し上げます。

3 年前の就任時、産業衛生学雑誌・JOH の水準を維持すること、また学会員、投稿者、査読者とのコミュニケーションを活性化することを目標として掲げました。産業衛生学雑誌・JOH には一定の投稿数があり、質の高い論文を毎号掲載できました。当時減少していた産業

衛生学雑誌の掲載論文数も増加することができました。また幸運にも理事会のご理解をいただけ、JOH に関しては電子投稿システム ScholarOne Manuscripts™ を導入できました。本システムは順調に稼働しております。残念でしたのは、JOH のインパクトファクターが 2007 年の 1.597 から 2009 年には 1.252 まで低下したことです。もちろんインパクトファクターが雑誌の価値のすべてではありませんが、一定以上のインパクトファクターが維持されることは雑誌の魅力を維持するために重要です。2010 年にはいくらか回復する予想ですが、学会員の皆様には JOH 掲載論文の引用、さらに魅力的な論文の JOH への投稿により、JOH への応援をお願いいたします。

日本産業衛生学会総会時および産業医・産業看護全国協議会時に開催した「編集委員長と話そう」合計 5 回は多数の学会員にお集まりいただき、意見交換が行えて有用でした。平成 22 年度からは産業衛生学雑誌優秀論文賞を設置し、これまで 2 回の選考を行いました。これは「編集委員長と話そう」で得られた意見を元にした企画であり、和文誌の活性化に多少とも役だったと自負しております。

平成 23 年 4 月からの編集委員会は、次期編集委員長のそうけ島茂先生のリーダーシップの元、さらに活発に活動するものと期待しています。引き続き編集委員会および 2 つの機関誌へのご支援をどうぞよろしく願います。

(川上憲人)

訂正

産業衛生学雑誌 53 巻 1 号 P. A10 第 84 回日本産業衛生学会・特別研修会のご案内

ニューピアホールで開催される「日本産業衛生学会特別研修会」のご案内の中に、「日本産業衛生学会産業看護師：産業看護職継続教育システム・実力アップコース申請中」の記載がございますが、こちらはシーサイドホテル芝弥生「あかつき」で開催されます。受講料については学会員 3,000 円、非会員 4,000 円となり、お支払いは当日になります。右記のホームページよりお申し込みができます。 http://jsoh84.umin.jp/s_training-kango.html

「産業衛生学雑誌」編集委員会

委員長：川上憲人 (東京大)

副委員長：荒木田美香子 (国際医療福祉大)、井上和男 (帝京大)、上島通浩 (名古屋市立大)、
車谷典男 (奈良医大)、堤 明純 (産業医大)、福島哲仁 (福島医大)、森本泰夫 (産業医大)

有澤孝吉 (徳島大)、石竹達也 (久留米大)、市場正良 (佐賀大)、小笹晃太郎 (放射線影響研究所)、掛本知里 (東京有明医療大)、川口陽子 (東京医歯大)、熊谷信二 (産業医大)、黒沢洋一 (鳥取大)、河野公一 (大阪医大)、酒井一博 (労働科学研)、榊原久孝 (名古屋大)、澤田晋一 (独法労働安全衛生総研)、塩飽邦憲 (島根大)、菅沼成文 (高知大)、笠島 茂 (三重大)、埤田和史 (滋賀医大)、竹内 亨 (鹿児島大)、田中昭代 (九州大)、谷川武 (愛媛大)、土井由利子 (国立保健医療科学院)、中尾睦宏 (帝京大)、橋本英樹 (東京大)、馬場園明 (九州大)、濱田篤郎 (東京医大)、丸山総一郎 (神戸親和女子大)、三木明子 (筑波大)、村田勝敬 (秋田大)、森 満 (札幌医大)、森河裕子 (金沢医大)、八幡勝也 (産業医大)、吉田貴彦 (旭川医大)、若林一郎 (兵庫医大)、渡辺博且 (産業医大)

〒160-0022 東京都新宿区新宿 1 丁目 29 番地 8 公衆衛生ビル 4 階

電話 03-3356-1536 ファックス 03-5362-3746 振替 東京 00100-7-133495 番